

平成期の歌会始の動向略年表

(内野光子作成)

年	題	歌数	選者	天皇・皇后の主な動向ほか (マーカー個所は沖縄訪問)
1985	旅	30211	窪田章一郎、清水房雄、香川進、山本友一、岡野弘彦 (注3)	1970/1 歌会始「花」沖縄から初めての入選1名、佳作1名
1986	水	31387		1971/9 訪欧
1987	木	29423		1972/5/15 沖縄本土復帰
1988	車	28089		1974/4 天皇皇后歌集『あけぼの集』(読売新聞社) 51/1『みやまきりしま』(毎日新聞社)
1989	晴		(昭和天皇死去のため中止)	1975/7 皇太子夫妻、沖縄、海洋博開会式、ひめゆりの塔(火炎瓶事件)愛楽園(ハンセン病療養所)
1990			(2月6日、昭和天皇を偲ぶ会) (注1)	1975/10/31 9月訪米後の記者会見で「戦争責任は言葉のアヤ」「原爆投下はやむを得なかった」発言 1976/1 皇太子夫妻、沖縄、海洋博閉会式、伊江島(琉歌碑建立) 1979/4 進藤栄一「分割された領土」(『世界』)で昭和天皇「沖縄メッセージ」を公表 1979/9『宮中新年歌会始』(実業之日本社) 1983/7 皇太子夫妻、沖縄、19回献血運動推進大会 1986/5『短歌』天皇在位60年記念号(角川書店) 1986/12 皇太子夫妻歌集『ともしび』(婦人画報社) 1987/4『昭和の御製集成』(毎日新聞社) 1987/10 皇太子夫妻、沖縄、42回国民体育大会 1987/11 皇太子夫妻、沖縄、23回障害者スポーツ大会 1989/1/7 昭和天皇死去、1/8平成と改元 (新聞・雑誌による昭和天皇の短歌による回顧記事氾濫、『短歌』の臨増) 1989/3 半藤一利「御製にみる陛下の”平和への祈り」(文芸春秋) 1989/11/9 ベルリンの壁撤去、1990/10 東西ドイツ統一 1990/10『おほうなばら』昭和天皇御製集865首(読売新聞社)
1991	森	13912	千代国一、清水房雄、武川忠一、田谷鋭、 岡野弘彦	1991/1 湾岸戦争始まる
1992	風	18906		1991/7『昭和天皇御製集』(講談社)

1993	空	20720	岡井隆、千代国一、武川忠一、田谷鋭	1992/10 天皇夫妻中国訪問
1994	波	22514	岡野弘彦	1993/4 沖縄、44 回植樹祭
1995	歌	21398		1993/6 皇太子、雅子結婚
1996	苗	19354		1995/1・7 阪神・淡路大震災
1997	姿	19611		1995/4 『宮中歌会始』(毎日新聞社)
1998	道	21675	岡井隆、安永蒨子、武川忠一、島田修二、	1995/8 沖縄、戦後 50 年慰霊の旅
1999	青	22853	岡野弘彦	1995/8/14 村山談話発表
2000	時	23157		1997/4 美智子皇后歌集『瀬音』367 首(大東出版社)
2001	草	24034		1997/8 加藤典洋『敗戦後論』(講談社)
2002	春	24615		1999/7/1 宮内庁、ホームページ開設(注2)
2003	町	25434		1999/8/9 国旗国歌法成立
2004	幸	27316	岡井隆、安永蒨子、永田和宏、島田修二、	1999/10 『道』天皇在位 10 年記念記録集(宮内庁編 NHK 出版)
2005	歩み	28785	岡野弘彦	1999/11 天皇在位 10 年表祝祭典
2006	笑み	25859	岡井隆、安永蒨子、永田和宏、篠弘	2001/9/11 アメリカ同時多発テロ、10/9 アフガニスタン空爆始まる
2007	月	25151	岡野弘彦	2001/12 皇太子夫妻に長女愛子誕生
2008	火	23827	岡井隆、三枝昂之、永田和宏、篠弘	2003/3/20 イラク戦争開始
2009	生	22754	岡野弘彦	2004/1 国立劇場おきなわ開場記念
2010	光	25222	岡井隆、三枝昂之、永田和宏、篠弘	2005/6 サイパン島訪問
2011	葉	22304	河野裕子	2005/8/14 小泉談話発表
2012	岸	19726	岡野弘彦 三枝昂之、永田和宏、篠弘	2006/9 秋篠宮夫妻に長男悠仁誕生
2013	立	18429	内藤明	2009/9 『道』天皇在位 20 年記念記録集(NHK 出版)
2014	静	22603		2011/3/11 東日本大震災、福島原発事故発生 3/16 天皇ビデオメッセージ
2015	本	21652	三枝昂之、今野寿美、永田和宏、内藤明	2012/2 保阪正康ほか『よみがえる昭和天皇・御製で読み解く 87 年』
2016	人	19792	篠弘	2012/11 沖縄、32 回豊かな海づくり大会
2017	野	20946		2013/3 白井聡『敗戦永続論—戦後日本の核心』(太田出版)
2018	語	21345		2013/4/28 政府(安倍)日本主権回復記念式典、天皇夫妻出席 (1952 年 4 月 28 日、安保条約地位協定発効、沖縄「屈辱の日」)

2019	光	22991	(2021年コロナ禍のため延期)	2013/12 仲井真沖縄県知事、辺野古埋立て承認、14/11 翁長県知事当選
2020	望	16002		2014/6 沖縄「対馬丸」犠牲者慰霊
2021	実	(13657)		2015/4 パラオ訪問 2015/8/14 安倍談話発表 2015/9/19 安保関連法案成立 2016/8/8 明仁天皇生前退位、ビデオメッセージで表明 2017/6/9 天皇退位特例法成立 2018/3 沖縄、与那国島など 2019/1 『短歌研究』「平成の大御歌と御歌」特集 2019/3 『道』在位30年記念記録集 (NHK 出版) 2019/4 『宮中歌会始全歌集』(宮内庁編 東京書籍) 2019/6 『象徴のうた』(永田和宏 文芸春秋) 2019/3 『昭和天皇実録』全19巻 (東京書籍) 完成 (注4) 2019/4/30 平成天皇退位、5/1 令和と改元 2019/8/19 NHK 遺族から得た田島道治元宮内庁長官「昭和天皇拝謁記」各社に公表、1952年独立記念式典での「反省」表明不可 (注5) 2020/1/30 WHO、COVIT-19 非常事態宣言 2020/3/4 2020 東京五輪、コロナ禍のため一年延期、4/16 非常事態宣言 2020/9 安倍首相辞任に伴い菅内閣発足 2021/1/1 天皇ビデオメッセージ (一般参賀中止)、コロナ感染者激増続く 1/7 非常事態宣言 (11 都府県)

注1 1989年(昭和64年/平成元年)の歌会始は、昭和天皇死去により中止。1990年は、1989年1月に予定されていた歌会始(お題「晴」)に代わって、同年2月6日「昭和天皇を偲ぶ歌会」開催された

注2 宮内庁のホームページ：題及び応募歌数：<http://www.kunaicho.go.jp/culture/utakai/eishinkasu.html>

注3 選者の太字は「(和歌)御用掛」を示す。木俣修(1959?~1983)、岡野弘彦(1983~2007)、岡井隆(2007~2018)、篠弘(2018~)

注4 『昭和天皇実録』数十年かけて、2014年に完成、入札で出版社を決定。後、約5000か所の訂正が公表されている

注5 田島道治(1885~1968、鉄道院総裁、ソニー会長。長官在任1948/6~1953)。「拝謁記」には1952年5月3日講和条約発効、憲法5年記念式典で、戦争への「反省」「悔恨」の表明をのぞむも、宮内庁、吉田茂首相に反対され、再軍備や憲法改正の必要にも言及があったなどの記述がある